

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

<VOL. 518 2016.05 >

BULLETIN

2015年7月～2016年6月



国際会長 【Mission with Faith:信念のあるミッション】Wichan Boonmapajorn(タイ)  
アジア会長 【Through Love Serve:愛を持って奉仕をしよう】Edward K W Ong(シンガポール)  
東日本区理事 【原点に立って、未来へステップ】渡辺 隆理事(甲府クラブ)  
関東東部部長 【チェンジ】鈴木雅博部長(東京江東クラブ)  
クラブ会長 【皆仲良く 楽しく 奉仕を】青木方枝 東京グリーンクラブ会長

会 長 青木 方枝  
副 会 長 西澤 紘一  
副 会 長 目黒 卓  
書 記 布上征一郎  
会 計 柿沼 敬喜  
会計補佐 平林 正子  
担当主事 花井 雅男

### 5月 母の日

「わが子よ、父の諭しに聞き従え。母の教えをおろそかにするな。  
それらは頭に戴く優雅な冠、首にかける飾りとなる。」  
(箴言1:8-9)  
<母の愛情に基づく教えを大切に、それぞれのご家庭が平和に  
過ごせますように>

### 2016年5月 第一例会

日時:2016年5月18日(水) 18:30～20:30  
場所:千代田区和泉橋区民館 2階  
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931  
受付:佐野君/司会:西澤君

開会点鐘 青木会長  
ワイズソング・ワイズの信条 全 員  
聖句・お祈り 古平君  
ゲスト・ビジター紹介 青木会長  
食 事 ニコニコ献金(一言添えて)

ゲスト・スピーチ 伊藤剛士氏 紹介:司会者  
演題「石巻の5年間」  
～東北震災5周年を迎えて～  
各委員会報告 各事業委員長  
Happy Birthday<5月 目黒卓メン1名>  
YMCA 情報 花井君  
ドライバー 浅見ク君  
閉会点鐘 青木会長

### ～ クールビズ始まる ～

4月26日に環境省よりクールビズ実施期間が発表された。実施期間は5月1日～9月31日までで例年より1ヶ月短く設定された。

2011年に東日本大震災が発生したのをきっかけに電力不足が考慮され2011年から2015年の期間は5月1日から10月31日までの半年間の実施と期間が延びている。(スーパークールビズ)

クールビズは今年で12年目。環境省は10月でも暑い日は企業や個人の判断で軽装で勤務するよう呼びかけている。

クールビズとはエアコンの設定温度が28度の中で快適に過ごせるよう軽装を着用するものである。

快適に過ごせる軽装とは ノーネクタイ、ノージャケットが一般的で最近ではクールビズ用の半袖シャツも販売されている。

グリーンクラブでも例年、上記に倣って軽装を認めている。身も心も軽く、今期の残り2か月を活動していきたい。  
(布上 記)



\*5月14日(土)は「第73回神田川船の会」4艘満杯。  
無事開催。多くの皆様のご支援を感謝申し上げます。

【例会出席率】 在籍:17名(含広義会員1名) メーキャップ 2名 出席率 14/16 82%  
出席:4月例会 (グリーンメン 12名、メネット 1名)計 13名

【ニコニコ】 4月例会 12,500円<東京 YMCA 経由、熊本震災支援に寄贈> 累計 118,600円

＜2016年4月 例会報告＞

日時:2016年4月20日(水)18:30~20:30  
場所:千代田区和泉橋区民館 2階  
出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・稲垣・柿沼  
古平・佐野・高谷・西澤・布上(征)・花井  
平林 (ネット)布上(信)



今月のスピーカーはグリーンメンバーの西澤紘一メン。肩書は(株)みらい知的財産技術研究所代表/諏訪東京理科大学客員教授、ということで本物の授業である。タイトルは「知的財産権よもやま話」。題から見てお堅い、難しいと予想されたがPPTのスライドを駆使して分かりやすく楽しく、面白くお話された。資料の目次を紹介すると

- ・知的財産概要と偉大な発明家
- ・日本の十大発明と有名特許事情
- ・特許制度と特許戦略概要
- ・中国の特許事情、インドの特許事情
- ・知財の社会的意義…… となっており、全部の内容を詳しく講義していただくには50分程度ではとても足りない。今回はそのほんのサワリを伺ったことになる。

＜2020年を展望する＞の項で、まず、現在の日本の三重苦として、少子高齢化(生産人口の減少)/財政赤字(長期金利の上昇危機)/出口のないデフレ(国際競争力の低下)などを認識した上で、今後の対策として、輸出で稼ぐ成長戦略/国債の暴落を防ぎ財政の健全化/そして、特許などの知的財産獲得による成長戦略が必要。

その特許戦略とは会社の経営自体が知的財産部門と直結すべきであり、企業買収などでも現代では「特許バンドル(込み)買収」が常識と言える。日本人による過去の大きな発明の事例を面白く伺った。「ごきぶり・ホイホイ」、「インスタントラーメン」、「おにぎり特許」等などの成功例、逆にインスタントコーヒーが日本の佐藤さとり氏の発明だったが特許申請をしていなかったため英国に先に申請され、さらにネスレはスプレッドライ法特許で大成功した……。楽しい授業は尽きず、又の機会を作って伺いたいと考えたのは私だけではなかったと思う。



ニコニコ献金の12,500円は今回の熊本震災の支援金として花井主事に託し、東京YMCAに寄贈した。今月はゲストやビジターがいないため、閉会とともに三々五々帰宅したのです。(布上記)

＜2016年4月 第二例会報告＞

日時:2016年4月13日(水)18:30~20:30  
場所:千代田区和泉橋区民館 4階  
出席:青木・浅見(隆)・布上・平林 4名  
報告・連絡事項(4月ブリテン掲載)  
\*3月25日(金)グランチャ東雲 アンダーゴルフ  
14:00~ 古平・柿沼出席  
\*3月26日(土) 茨城クラブ10周年記念例会  
(つくば国際会議場) 柿沼・布上出席

審議・協議事項

- 次期2016-2017年度クラブキャビネット  
会長:浅見隆夫/書記:目黒 卓/会計:平林正子  
監事:柿沼敬喜/ブリテン担当:布上征一郎  
神田川船の会実行委員長:稲垣勝啓

なお、各事業委員会 委員長はすべて継続

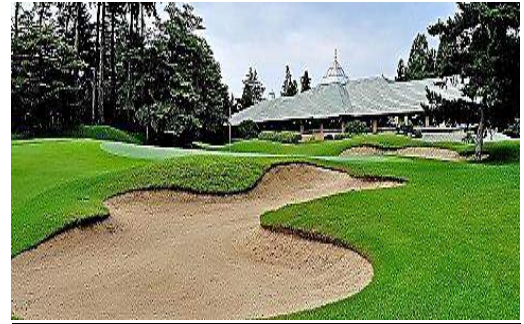
- \*4月14日(木) 第26回 東京YMCA  
チャリティーゴルフ大会 レイクウッド総成CC  
浅見(隆)・柿沼・佐野・布上参加
- \*4月16日(土) 関東東部第3回評議会  
青木・柿沼・布上・浅見 出席
- \*4月23日(月) 大沼謙一先生 感謝会  
青木・浅見(隆)・浅見(ク) 出席
- \*5月14日(土) 第73回神田川船の会 催行  
＜4艘出航予定その他、稲垣実行委員長より状況説明＞  
・最終の直前委員会は4月27日(水)に行う
- \*5月21日(土) 横浜つづきクラブ 10周年記念例会  
(富士山YMCA)
- \*5月22日(日) 仮称:東京多摩みなみクラブ設立総会  
(コンテナー多摩センター)
- \*5月28日(土) 東京YMCA 会員大会(東陽町)  
午前中会長会 青木出席
- \*5月28日(土) 石巻広域クラブチャーターナイト
- \*6月25日(土) 第19回東京YMCA 会員芸術祭  
オープニングセレモニー(東陽町) 期間6/27~7/2
- \*6月4日(土)~5日(日)  
第19回東日本区大会(長野市) 7名登録  
青木・浅見(隆)・柿沼・佐野・布上・平林・花井  
(宿泊は「東横INN長野駅善光寺口」に7室確保)
- \*8月4日~7日 第72回国際大会 台湾・台北で開催

【例会卓話予定者】

- \*4月予定 メンバースピーチ 西澤メン「特許 よもやま話」
- \*5月予定 伊藤剛士(イトウゴウシ)氏  
東京YMCA 山手コミュニティーセンター  
2011年東京YMCA 入職。学生時代は京都大学  
YMCAでボランティア活動に参加。2012年より宮城県石巻市にあるYMCA 石巻支援センターでボランティアコーディネーターに従事。これまでにのべ3000人を超えるボランティアと奉仕活動を行った。2016年4月より山手センター勤務。また2016年度よりアジア・太平洋YMCA 同盟ユース委員を務める。演題「石巻の5年間」(布上記)

\*\*\*\*\*  
クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい  
京葉銀行・こてはし台支店(普通6614121)  
東京グリーンワイズメンズクラブ 会計柿沼敬喜  
\*\*\*\*\*





2016年4月16日(土)13:30~17:00  
東京YMCA東陽町センター視聴覚室に於いて関東東部第3回評議会&次期クラブ役員研修会が行われた。

評議会は小松重雄関東東部書記の司会進行で鈴木雅博関東東部部長の開会挨拶から始まり、セレモニーのあと5事業部長、10クラブ会長の活動報告が行われた。

今回は出席メンバー全員にマイクが回り、なにか一言でもコメントを・・・との事。私は右記事のYMCAチャリティーゴルフへの協賛、参加御礼を申し上げた。

議事、連絡事項と進み、16:00に評議会は終了した。続いて次期クラブ役員研修会、片山啓次期関東東部部長(茨城クラブ)の開会挨拶・次期活動報告、各事業主査による次期活動報告などなごスムーズに進行した。

17:00からは近くの「華の舞」に会場を移してお楽しみの懇親会。まずは、焼酎の一升瓶をオーダーして思う存分飲み、食べ、騒ぎ、いつもながらの関東東部の勢いであった。青木・浅見(隆)・柿沼・布上出席。(布上 記)

\*\*\*\*\*

大沼謙一先生 感謝会



4月23日(土)ホテルルートイン東京東陽町にて、「大沼先生感謝会」が開催された。

大沼謙一先生は、今年の春に小学校校長を退官されました。YMCA会員で東陽町コミュニティー委員を永きに亘りお務め頂いた感謝の気持ちを込めて、東陽町コミュニティー活動委員の方々や、東京YMCA職員が発起人となり、「大沼先生感謝会」を開催した。

皆様もご承知の通り、大沼先生は東京YMCAのスタッフ

2016年4月14日(木)、朝の東京はばらついた雨模様、心配しながら早朝7時半には会場、レイクウッド総成CCに到着。東京YMCA会員部の皆さん、スタッフの皆さん、すでに受付の準備は完了し、続々到着する参加者の対応に懸命です。毎回のことながら、前年2015年に2回、2016年に1回の実行委員会を東陽町で行い、会員部戸坂さん、濱口さん、実行委員長中村ワイズ、実行委員の皆さんの周到な準備があつて、113名の参加者、各企業の協賛や個人のご奉仕で集まった景品の数々、今年も立派な大会になりました。

天候も午前のラウンドが終わるころには晴れてきて絶好のゴルフ日和。成績はさておき、プレー終了後のパーティー、いつもながら軽妙な浅見メンの司会進行で賞品の授与が行われ、芸能関係の参加者に特別出演していただき、ジャンケン大会での賞品の争奪戦・・・などもあり、和気藹々、素晴らしいチャリティーゴルフ大会となりました。

参加費に含まれるチャリティーの益金約47万円弱は東京YMCAの事業のために有効に活用されます。

全国で開催されるYMCA主催のチャリティーゴルフはやはり同様のチャリティーランと共に我々ワイズメンも汗を流して楽しめる素晴らしい活動です。永く継続していきたいものです。浅見・柿沼・佐野・布上参加。(柿沼 記)

\*\*\*\*\*

研修やリーダートレーニング、ボランティアリーダーズフォーラム、全国リーダー研修会、フロストバレーパートナーシップ委員をはじめ多岐に亘り精力的にご奉仕をして頂きました。更に東陽町クリスマスオープンハウスでは実行委員長として献身的にYMCA運動の担い手となって頂きました。

当日はワイズメンズクラブのメンバーや地域の町会の方々、大沼先生を慕う教員の方々、YMCAの職員など約80名が集まり、大沼先生の退官をお祝いした。感謝会の中ではYMCA職員による、大沼先生の生い立ちから校長先生になるまでの、人生の歩みを寸劇にして参加者に面白おかしく披露し、大いに盛り上がりを見せた。

会の終わりでは、大沼先生から今後のYMCAへの期待と激励の言葉を頂いた。今まで先生が築いてきた、地域の人々との関係を大切にしていける事の大切さを熱く語って頂き、退官後も東陽町コミュニティー活動に関わりを持って頂ける事を宣言して頂いた。

大沼先生が築いた地域との関係作りは一夜にしてはならず、今後のYMCA活動を続けていくには、地域と連動を大切にしていける事の必要性を感じた。グリーンは青木・浅見(隆)・浅見(ク)が出席。(主事 花井 記)



## 第28回

「日々好日」～我が人生の覚書き～ たちもり 日月雅昭著  
2016年4月25日刊 文芸春秋:自費出版



今月は一息入れて異色自費出版本の紹介。

4月末、高校時代の親しい同級生から、同期の日月君が面白い本を自費出版したのでよろしかったら同期仲間にPR願えないか・・・とのメールが入り、早速アマゾンで購入、一日で読んだ。

著者日月さんとは確かに

1942年生(昭和17年)生まれで同期ではあるが、中学・高校では私が同年1月早生まれで学年は一級上。しかし間違いなく同世代の日本を生きてきて、卒業後、大学、企業に就職、定年を迎え、現在は自由・・・時間の流れはほとんど変わらない。

だが、だが、である。全く違うのは長期間にわたる彼の勉強なり趣味なりの探求心、その蓄積たる深い、広い教養、それがこのような内容の濃い、面白い、滋味あふれるエッセイ集“大人の随想集”を書けたのである。本当に感心している。「あとがき」にもあるように、現在、本格小説の構想を練っているとか、応援し、完成を楽しみにしている。さて、内容の一部を紹介。

Ⅱ部第4章 落語・そして美しい日本語の旋律の項では、落語・浪曲・講談の世界、末広・鈴木・池袋・浅草などの寄席、文楽・圓生・小さん・志ん生・三木助・・・談志、さらに現代の噺家の評価、話題は尽きない。浪曲・・・広沢虎造・寿々木米若・・・演じるどころの名文句「旅ゆけば、駿河の道に茶の香り」、「佐渡へ佐渡へと草木もなびく、・・・講談も名文句がたっぷり載っている。つい声を出して唸ってしまいそう。

Ⅱ部第5章 綱吉は名君だった。そして信長は？ 比叡山を焼き討ちした「信長」は残酷か？ 生類憐みの令を出した綱吉は暗君か？ 忠臣蔵の真相は？・・・この項はじつに面白く読めた。

Ⅱ部第7章 太宰治と自殺、そして軽井沢の項では漱石、堀辰雄、その他の文学について語られているが、やはりこれだけは外せない。母校の先輩である、

明治36年5月22日に「華巖の滝」に身を投げた『藤村 操』。あと、185人もの若者が続いた事実。彼の残した

悠々たる哉天壤 遼々たる哉古今  
五尺の小軀を以って此大をはからむとす  
ホレーショの哲学ついに  
何等のオーソリチーを備するものぞ  
万有の真相は唯一言にして悉す、曰く  
「不可解」  
我この恨を懐いて煩悶  
終に死を決するに至る

(布上 記)

▼ 4月14日、「第26回チャリティーゴルフ大会」がレイクウッド総成カントリークラブにて行われ、113人が参加した。収益金464,000円は、不登校児支援、フレンドシップファンド、障がい児プログラム支援、国際協力募金、東日本大震災被災者支援として用いていく。

▼ 4月16日、「東京YMCA西東京センター60年(武蔵野ランチ開設から)記念会」が国立商協ビル(さくおとなのらホール)にて開催され、164人が集った。記念礼拝と懇親会の二部構成で、懇親会ではスピーチやキャンプソング、ユースボランティアによる活動紹介等を通じて、参加者同士がYMCAにおける出会いや体験を思い起こす機会となった。礼拝席上の献金107,219円は西東京センターのために捧げられた。

▼ 4月29日、日本キリスト教団浅草教会にて「第20回高石ともや Bangladesh 奨学基金コンサート」が開催された。20周年の記念と継続的な支援への感謝を込めて、東京YMCAより高石ともや氏に感謝状を贈呈した。約100人が来場し、益金15万円をいただいた。

▼ 5月15日、東陽町センターにて、特別支援学級に通う小学生とその家族を対象とした「DREAMクラス」を開催した。このプログラムは三菱商事株式会社の支援を受け、障がいのある子ども達がスポーツに興味を持ち、継続的にスポーツを行う事で病気や怪我に強い身体作りを目的としている。2014年からスタートし、今年で3年目を迎え、参加者も増えてきている。今年度は10回を開催予定。

▼ 今後の主な行事日程

- ・会員大会 5月28日 (東陽町センター)
- ・同盟協議会 6月18～19日 (東山荘)
- ・会員芸術祭 6月27～7月2日 (東陽町センター)

▼ 東京グリーンワイズメンズクラブの皆様、4月よりグリーンクラブの担当主事をさせて頂く、花井雅男と申します。現在はYMCA東陽町センターの館長として勤務をしております。

グリーンクラブは6年ぶりの復帰となりますが、精一杯、担当主事としてサポートをさせて頂きますので、よろしくお願い致します。直近では5/14「第73回神田川船の会」がありますので、前任の小野氏と共にグリーンクラブの伝統であるCS活動を円滑に運営できるよう備をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

(担当主事 花井 雅男 記)

\*\*\*\*\*

左記、「日々好日」は自費出版ですので  
本屋さんに予約するか、アマゾンや楽天  
などのネットサービスをご利用ください。

～～念のため～～